



NO. 16 7. 7. 14 (Mon)

今週でいよいよ一学期も終了です。毎年思うのは月日の流れの早さ。ついこの前新学期がスタートしたと思ったのに。もも組さんは、保護者様も含めまして何もかもが初めてづくして、実は期待より不安の方が山積みのスタートではなかったでしょうか。さくらふじ組さんも進級により刷新した環境に、身体も不安定さを覚えた子もいたはず。そんなお子様をそれでも子ども達は、一日一日を積み重ね、確実に成長してきました。

そんなお子様を前に、戸惑われた保護者様もいらしたのでは...

もも組さんのこの頃は プールの着替えでは、発汗により肌に密着する衣類と格闘しつつ必死で脱いで、表にして畳んでいます。裏返しや前後逆に着て、中には洋服といるのも、本人の「自分で頑張った、やろうとした勲章」です。裏返しに着て、

さくらふじ組さんのこの頃は それぞれの学年でもも組との異年齢交流をよく行っているんですが、もも組さんの身長に合わせて身を屈めて話しかけてくれたり、手を繋いだり肩に手を掛けて、逆に自由奔放優しく誘導してくれたり。もも組さんの身体測定では、ふじ組さんのお助けマンとして参上しました。抵抗があるもも組さんに「こ～やって脱ぐんだよ」と実際に脱いで見せてあげたり、泣きだしてしまうもも組さんに変顔をしてみせようと雰囲気づくりから工夫してくれるふじ組さん。

しかりボタンも逆、逆はその器用さに感じます。あちこち行ってしまうもも組さんに困惑しつつも「ねえ、待って～」と必死だったり...

そんなさくらふじ組さんを見ていて、私は、すでに教室の頃から成長を見守らせて頂いてきた子も多く、ついこの前まで、自分が大泣きで園に来るのにも精一杯だった子達が、今や年下の子をリードするまでに成長した姿に、すぐ胸がいっぱいになってしまいます。

一学期の終りを迎え、4月のスタートに、もしくは生まれてきてくれた頃の立ち返り、今までの成長ひとつひとつに、喜び・想いにも立ち返って感謝して、一学期間のお子様の頑張りを是非認め、口に出して褒めてあげて下さいね！



さあ夏休みです！お子伝いでも何でもいいと思います。お子様と一緒に目標を決めて、その目標に向かって、やりたくなる工夫、やる気を見つけさせてみて下さいね！お子様だけでなく、お父様・お母様も一緒に目標を掲げるのもいいかもしれませんね。

そして、ご家族間で公言するといいですね！

8月25日(月) 2学期のスタートに親子で頑張った事、成果を是非お知らせ下さいね！お待ちしております！

